

図書館だより

第145号 2026/10・11月号
大和郡山市立図書館

文楽とチャップリン

この夏、大阪の国立文楽劇場で『まちの灯』が上演されました。目の不自由な花売り娘と風来坊の恋物語。いわずとしたチャールズ・チャップリンの代表作である『街の灯』をもとにした作品です。文楽でチャップリン意外な取り合わせですが、劇場でいただいた案内には、脚本家で日本チャップリン協会会長の太夫大野裕之さんが、戦前に『街の灯』が歌舞伎作品として上演されたことやチャップリンが日本に来日した際、観光地を巡るほか、歌舞伎や文楽を鑑賞し、日本の文化に魅了されていたことも紹介されています。

さて、舞台は幕末、大阪天神橋。風来坊の与次郎が目の不自由な花売りの娘と出逢い、その暮らし向きを助けようと、酔っぱらった大店の主人からお金を工面してもらい、お金持ちの優しい人のふりをして、花を買い、何とか目の治療代を手に入れようと奮闘するもうまくいきません。それでもお花を助けたい一心でなんとかお金を手にし、手渡したところで、捕らわれの身に。時が経ち、目の病気が完治したお花が営む花屋は繁盛し、恩人である与次郎を待ち続けます。そこへみすばらしい姿の与次郎が現れると、その姿を哀れに思ったのか、お花は一輪の花を手渡す。・・・その手にハッと気づくお花。はにかむ与次郎。映画で見ても文楽で見ても感動の名場面。

力強くもあたたかみのある太夫の語り、手先や足さばき、眉の動きまで繊細な人形の動きと物語を盛り上げる三味線の音色。

先日NHKで放送された「芸能きわみ堂」では、この作品が取り上げられ、脚本・演出の大野裕之さんと豊竹若太夫さん、三味線の鶴澤友三郎さん、人形監修の桐竹勘十郎さんが和やかな雰囲気の中、お互いは譲れないところは意見を出し合って作品を創っていく過程をみることができました。このために新調されたお馴染みのちょび髭のあるかしら（その名もチャーリー、髪に少しウェーブがかかっています。）、映画では賞金欲しさに大男と戦うボクシングのシーンでコミカルに流れるオリジナルの曲も取り入れられ、大野さんが目指された「完全に文楽である作品を創ること」「完全にチャップリンである作品を創ること」が完成されていました。



さて、ここまで読んでくださって文楽に興味が少しわいた方。まずは、『仏果を得ず』（三浦しおん著 2007年 双葉社 刊）がおすすめです。文楽修行をする若者、文楽を演じる方々の楽しくも厳しい内輪の世界を垣間見ることができます。

そもそも文楽って？ならば『文楽へようこそ』（桐竹勘十郎著 小学館 2014年刊）をどうぞ。演目はもちろん、文楽ゆかりの地や劇場近くにある黒門市場の案内もあります。

さらに自分でもやってみようかなと思った若いあなた！（原則として23歳以下となっています。）国立劇場養成所では、文楽研修生（太夫・三味線・人形）を募集しています。ちなみに歌舞伎でも俳優・音楽を募集しています。案内のチラシは図書館にもあります。どうぞ！

追記：この「まちの灯」が9月27日（日）21時～NHKEテレで放送されました。

もう少し早くお伝えできていればご覧いただけたのに。残念！

図書館の「と」

図書館の「と」は図書館のことについてゆるく紹介していくコーナーです。

図書館 25 周年記念行事

大和郡山市立図書館も開館 25 周年を迎えました！

そこで、記念行事として、「うた絵本 LIVE caravan」を開催しました。行事の様子はこんな感じ。子どもも大人も一緒にうたって、みんな楽しそう。ご記入いただいたアンケートでも、またの開催を期待するご意見をいただきました。



上の写真の高校生たち。当日に配布させていただいた葉を作成いただいた、奈良県立奈良商工高等学校を代表して来てくださった生徒の方々。当日も行事を盛り上げていただきありがとうございました。

葉は 3 種類

葉が入った袋の台紙の絵も裏面の解説も学生の皆さんが作ってくれました。

とてもかわいい出来栄です。

今回は、残念ながら数量限定。25周年の記念行事の参加者への配付用でした。



でも、25周年記念行事はもう1つ。

10月17日(土)13:30～「万城目学さん講演会

万城目学、作家20周年これまでの歩みを語る」を開催します。

この時にも参加者の皆様に配布する予定です。

申込は10月5日(月)9時30分～ チラシにあるQRコードより。

詳しくは図書館 HP で。



かくれた1冊♪ 司書のおすすめ本

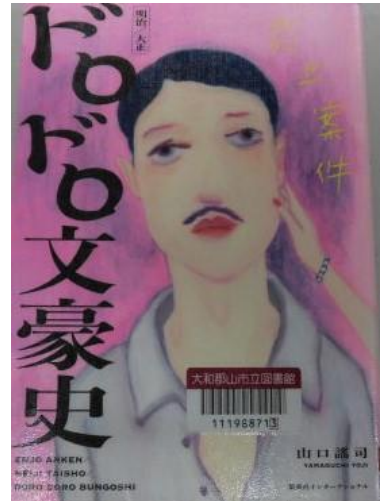
『炎上案件 明治／大正 ドロドロ文豪史』（分類 910.2）

集英社インターナショナル 山口謠司 著

明治、大正時代に活躍した文豪たち。格調高く奥深い名作を生みだした文豪たちの私生活はというと、、、人妻に惚れてしまったり、先生の娘を自分の妻にしたいと思ったり、仲間を出し抜いてしまったことで、誰にも相手にされなくなってしまったり、借金を踏み倒したりと、今の時代だとSNSで炎上まがいなしのやらかしぶり。

でも、そんなやらかしをするような人だからこそ、多くの人の心に響く名作を書けるのかもしれません。文豪たちの知られざる一面をぜひ読んでみてください。

（司書 S）



『大ピンチを楽しむ』（分類 726）

ブルーシープ 鈴木のりたけ/著

ミリオンセラー絵本『大ピンチずかん』ができるまでの秘話を、作者・鈴木のりたけさん自身が語る初のインタビュー本。絵本作家になるまでの道のりや作品の制作過程、「大ピンチ展！」の開催秘話など、これまで知らなかった鈴木さんの素顔にも触れられます。中でも「おもしろくなくていい！」と自身の原稿づくりのクセを手放したことが『大ピンチずかん』誕生のきっかけになったという話は必見。鈴木さんの制作への想いを知ってから読み返すと、絵本の新たな魅力に気付けるかもしれません。

（司書 T）





10月～11月の催し案内

だっこでおはなし会

場所:集会展示室

～赤ちゃん絵本やわらべうたを楽しみましょう～

10/8(木)・10/18(日)

◆10時30分～11時頃

11/12(木)・11/29(日)

(対象)0歳から3歳くらいのお子様とその保護者の方

えほんひろば

場所:おはなしのへや

～えほんの読みきかせや手遊びなど～

10/10(土)・11/14(土) ◆14時～14時30分頃

10/24(土)・11/28(土) ◆11時～11時30分頃

(対象) どなたでもどうぞ

かみしばい劇場

場所:集会展示室

～昔話や季節の紙しばい～

10/3(土)・10/25(日)

◆14時～14時30分頃

11/7(土)・11/22(日)

(対象) どなたでもどうぞ

おとなのための

小さな朗読会

場所:集会展示室

原文と超訳で読む「鴨長明」

10/24(土)

◆午後2時～午後3時30分頃

(対象) どなたでも

開館25周年記念イベント

万城目学さん 講演会

場所:やまと郡山城ホール 小ホール

10/17(土)

◆13時30分～

図書館HPから要申込 先着250人

おはなしの杜

場所:集会展示室

10/4(日)・11/1(日)

◆11時～11時30分頃

(対象)4歳～小学生

ビブリオバトル

場所:集会展示室

11/8(日)

◆14時～15時30分頃

「全国大会inいこま代表選出会」

おすすめの本を、発表者が5分で紹介

発表者5名、観戦者10名募集中

よっといでおはなし会

場所:集会展示室

～ハロウィンの巻 楽しい絵本、短いお話など～

10/31(土)

◆11時～11時45分頃

(対象)どなたでもどうぞ



カレンダー

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					

開館時間 9:30～19:00

は休館日です。

図書館HP(利用案内・お知らせなど)



蔵書検索・予約



電子図書館(電子書籍の貸出・閲覧)



Yamatokoriyama City Web-Library
大和郡山市電子図書館